

条幅規定

師範正 川久保由香里
 隷書の主な用筆である逆筆・藏鋒・波勢を駆使し、線に重厚さと粘り、抑揚を持たせながら、躍動感あふれる動的で構築性豊かな作品である。本人の日頃の優しさの中にある心の強さを感じる。

条幅随意(臨書)

成家 下田 華恵
 墨量豊かに厚みのある肉太の線でどっしりと構えた迫力十分に重厚さを表現。顔真卿書法の特徴である「蚕頭燕尾」も顕著で、存在感十分な作品。「書」を書く楽しさが伝わってくる。

条幅随意

師範 小野 豊苑
 王羲之の書風を規範に手本に忠実に書かれてはいるが、これからは、小野さんらしい次の一歩がほしい。古典から多種の線を習得し、現代性豊かな作品に期待。失敗から新しいものが生まれる。

一般部毛筆最優秀作品

(8月末日締切分)

半折 ½横

師 範 谷山 照軒

師の手本を真似すまいとして
試行錯誤するが、結局は師の手
本に戻る。この繰返し、反省こ
そが大事なことです。自己の反
省が出来る人は上達が早い。愚
公移山「いつか山は動くでしょ
う。



半紙規定

成家 木下 美鳳

豊かな線とシャープな線を織り交ぜながら迷いのない筆勢で、威風堂々たる泰然とした安定感があり、迫力と自信に漲った快作である。

半紙随意

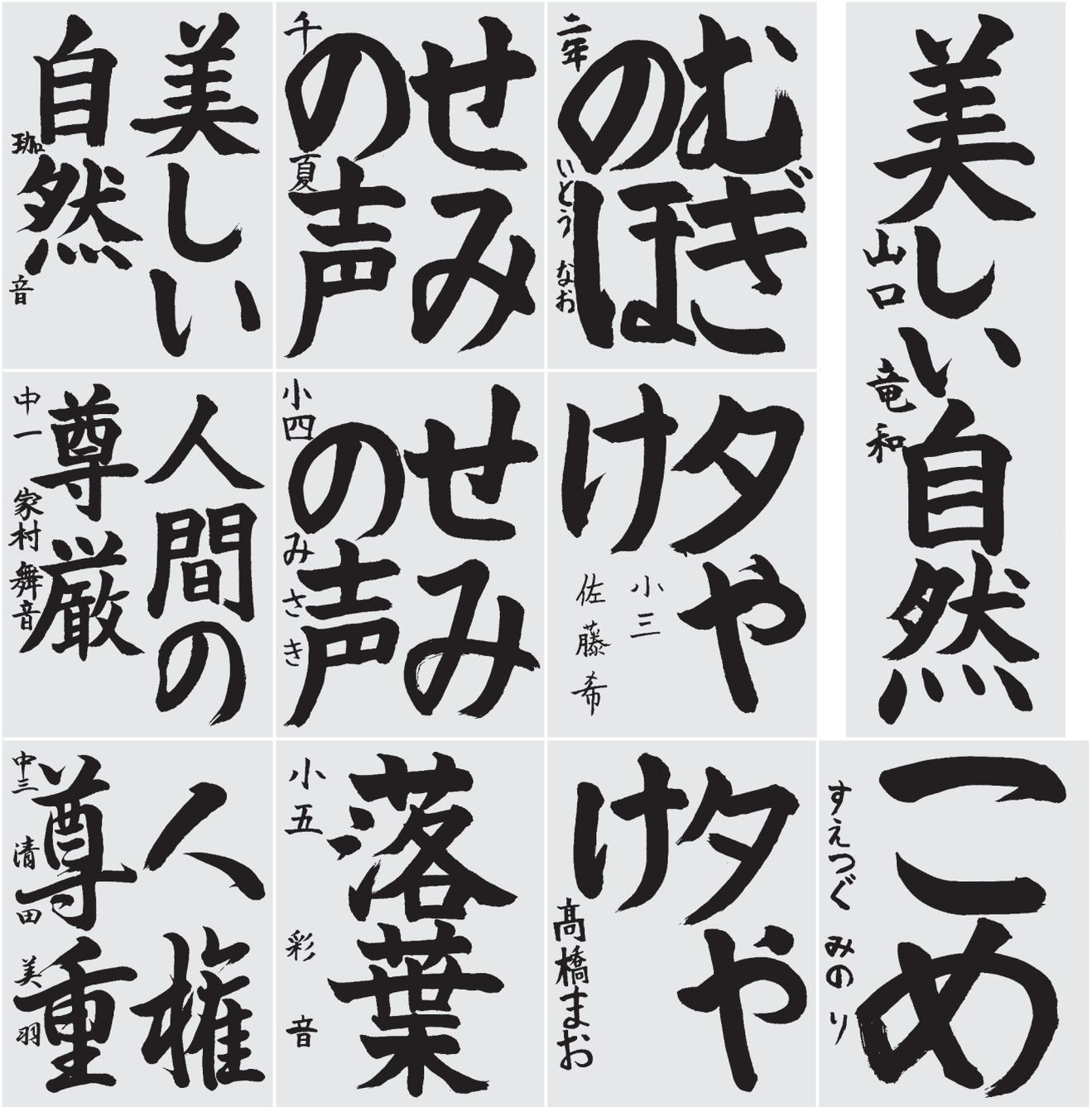
師範正 宮本 虹鶴

いつも冒険と挑戦をし、技術や感性の白眉などところに感動を憶え楽しく拝見。今回も墨の色と文字の変化で詩情が浮かび、蛙の鳴き声さえも聞こえそう。

半紙随意(臨書)

師 範 佐々木 秋穂

細部にわたり真面目に臨書され、字形、線質、余白、名前の字形など、どれも真剣さが伝わってきます。これに感情をのせて精進を。



学生部条幅 (1/4)

小六 六段 山口 竜和

漢字と平仮名のバランスの良い
明るい作品です。名前も本文に
負けず、しっかりと練習ができ
ています。今後、さらに期待し
ています。

末續みのり
小一 準8級

ほんしいっぱい
にみのりさんの
げんきがあふれ
たりっぱなさく
ひんです。おし
ゆうじのたのし
さがつたわって
きますよ！

伊藤 菜桜

小二 準5級

力づよいふでづ
かいで、元気が
いっぱい書けま
したね。しっか
りとれんしゅう
のできた作品で
す。これからも
がんばってね。

佐藤 希

小三 初段

基本のふでづか
いがしっかりと
でき、形もよく
ととのつていま
す。名前にもう
少し墨が入ると
さらに良くなる
と思います。

高橋 まお

小三 準初段

お手本をよく見
て、全体のバラ
ンスよくしっか
りと書けていま
す。名前もすば
らしい。さらに
上を目指して
がんばってね。

辻本 千夏

小四 準六段

むずかしい課題
でしたが、伸び
やかな線で全体
をうまくまとめ
た点は、さすが
上位有段者です。
今後の成長がと
ても楽しみです。

辻 美沙樹

小四 二段

漢字と平仮名の
バランスの良い
明るい作品です。
日ごろの練習の
成果だと思いま
す。これからも
がんばってください
さいね。

稲積 彩音

小五 二段

お手本を良くみ
て、形良く書け
ています。線に
もとても勢いが
あります。これ
からの彩音さん
の成長に期待し
ています。

坂本 珈音

小六 4級

正しい筆づかい
で、形・バラ
ンスともにすば
らしい作品です。
上位有段者に負
けない力を持つ
ています。がんば
ってください。

家村 舞音

中一 準六段

伸びやかで温か
味ある線がとて
も魅力的な作品
です。全体の完
成度も高く、名
前までしっかり
と練習のできた
見事な作品です。

清田 美羽

中二・三 特待生

線に粘りと深味
があり、継続は
力なり。の言葉
がびつたりの見
事な作品です。
今後は、一般部
への挑戦に期待
します。

